平成２８年度第２回　産業衛生学会産業医部会幹事会議事録

日時：平成28年9月8日　14：00-17：00

場所：京都テルサ　第２会議室

出席者

斉藤政彦、宮本俊明、西條泰明、菅原保、色川俊也、福本正勝、谷山佳津子、加藤憲忠、

服部真、中平浩人、石川浩二、寺澤哲郎、伊藤正人、中西一郎、宇土博、山本真二、

杉原由紀、斉藤恵、小田原努、彌冨美奈子、垣内紀亮（以上幹事21名）

深澤健二 (監事)、大久保靖司（理事：陪席）

欠席者：原俊之、森口次郎

斉藤部会長が議長となって開会となった。

1. 第１回幹事会議事録について確認を行った。
2. 陪席者である専門医制度委員担当理事である大久保理事より、今年度の専門医試験の動向に関する報告、並びに社会医学系専門医制度の進捗状況について報告があった。
3. 精神科産業医問題について、宮本副部会長より、精神科産業医協会代表と意見交換をしていること、そのなかで、ストレスチェックが施行された以上、産業医と精神科医がいかに良好な連携関係を築いていくのか建設的な意見交換を続けていこうという総意の下に、平成29年5月の産業衛生学会総会にて理事会主導でシンポジウムを開催することが報告された。
4. 杉原幹事より本日（第26回日本産業衛生学会全国協議会）の自由集会に関する案内がなされた。
5. 第26回日本産業衛生学会全国協議会実行委員長である中西幹事より、本協議会の概要について説明があった。
6. 谷山幹事（部会報編集委員長）より部会報の発刊状況並びに編集委員会の報告があった。
7. 全国協議会での一般演題発表形式について、ポスターと口演発表の両方を実施するか、若手を対象とした賞を新設するかなど、今後の在り方について幹事間で意見交換を行った。今回は、結論を出さず、今後も継続的に検討していくことにした。
8. ポスター賞の評価について、菅原幹事より、一部改正をした採点基準により今回の審査を実施したい旨の提案があり、了承された。
9. 全国協議会について　斎藤部会長より技術部会合流に伴う過渡的な運営上の問題点と技術部会に対する特別措置について説明があった。
10. ＨＰの活用について（森口幹事欠席　代斎藤部会長）今後の改善などに関する意見聴取をおこなった。観て楽しい、役に立つHPを目指して今後も改訂を加えていく予定であることが報告された。
11. 学会員への謝金、交通費について

加藤幹事より学会担当理事より部会宛に謝金・交通費の支払に関する現状並びに意向調査のアンケートが来た旨報告された。また、宮本副部会長より、現在、部会・地方会等の意見を集約し今後、学会としての指針が示される予定であることがほうこくされた。

1. 部会への本部からの助成金について

斉藤部会長より四部会長会議の中で各部会への配分に関して再考を希望する部会が出ている旨が報告された。

1. 次回幹事会は、平成29年2月4日（土）13:00～16:00 公衆衛生会館会議室（東京）にて開催する予定であることが確認された。

報告事項

1. 伊藤幹事より、本幹事会終了後に「ストレスチェックをどう活かすか～職場環境改善のすすめ～」のテーマで開催される医部会自由集会に関して報告がなされた。
2. 第27回全国協議会（高知市開催予定）の準備状況について、杉原幹事より報告がなされた。医部会幹事会は１１月２３日（祝）14時～17時に開催の予定
3. 第28回全国協議会について、福本幹事より看護部会主導で、会場は東京工業大学で開催予定である旨が報告された。
4. 第90回学術総会（東京）における産業医フォーラムは、平成29年5月13日（土）13時～15時に開催予定でること、テーマは検討中である旨が福本幹事より報告された。幹事間でフォーラムのテーマについて意見交換がなされた
5. 第91回学術総会は、熊本市で開催予定であるが、産業医フォーラムの日程・内容はこれから検討される旨が、小田原幹事より報告された。
6. 生涯教育委員会について、宮本副部会長からGPS収集に向けてと今後の在り方について、第90回学術総会（東京）期間中の平成29年5月13日16:00～18:00にシンポジウム開催予定である旨が報告された。
7. 政策法制度斎藤部会長より、女性労働者のガイドライン等作成というテーマでWG作って活動していること、医部会より彌冨幹事がメンバーに加わっていることが報告された。
8. 女性労働者のガイドライン等作成のWGの活動状況について、資料に基づいて彌冨幹事より報告がなされた。
9. 加藤幹事より、第21回産業医プロフェッショナルコースについて、2017年1月21日（土）～1月22日（日）横浜市において「多様性社会における合理的配慮とは？」のテーマで開催予定である旨が報告された。
10. 産業医制度のあり方検討委員会に関して、斉藤部会長より現在の議論の状況について報告がなされた。
11. 四部会長会議に関して、斉藤部会長より部会設立基準について継続審議中である旨が報告された。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（以上）